

2017年度春季公開講演会

4月22日（土） 13：30～16：00

四国遍路の後背地 ―〈周辺〉から見る大師信仰と巡礼ツーリズム―

門田 岳久（立教大学観光学部准教授）



佐渡八十八ヶ所霊場

【講演内容】

新潟・佐渡の民俗行事に根付いた大師信仰と四国遍路関係習俗、その延長上にある巡礼ツーリズムを事例に、遍路を実践する人々の日常に焦点をあて、四国遍路を支える文化と旅行産業の広がりについて考えます。

【講師紹介】

松山市出身。東京大学大学院博士課程修了。博士（学術）。専門は、文化人類学・民俗学。
主な著書に『巡礼ツーリズムの民族誌―消費される宗教経験』（森話社、日本宗教学会賞）、『聖地巡礼ツーリズム』（共著・弘文堂）、『宗教と社会のフロンティア』（共著・勁草書房）など。

主催：愛媛大学法文学部附属 四国遍路・世界の巡礼研究センター

共催：愛媛大学人文学会

会場：愛媛大学法文学部大会議室（法文学部本館8階）

* 入場無料（事前の予約はいりません）

* 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

* 問い合わせ先

愛媛大学法文学部附属 四国遍路・世界の巡礼研究センター

〒790-8577 松山市文京町3 TEL：089-927-9312

E-mail：henro.center.ehime@gmail.com

<http://henro.ll.ehime-u.ac.jp/>

